

平成29年10月全統M模試見直しプリント

松江北高英語科

★伸びない人の共通点は「やりっ放し」。テストは見直すことで初めて力がつく。「やりっ放し」の人は同じ事を何度も間違える。この差が大きいのだ！「賢者は歴史に学ぶ」（ビスマルク）！それと自己採点が雑すぎる。

★今年のセンター試験筆記の平均点：**123.73点**

<平均点ではどこへも行けない。56万人が10万人（国公立大定員）のイス取りゲーム。今回模試は約40万人が受験>

第1問

「出る単語は決まっている！」この準備をしっかりと！
「知っているか、知らないか？」の世界→チェルシー先生のCDを音読せよ！

A 発音問題

今回出題された12語の発音問題のうち、八幡の最新「対策本」のリストに載って

いるのが8語！**8/12=予想的中率67%！** やはり出る単語は決まっている！
このうち★印のついた頻出重要語が7語ある。対策としては、頻出綴りの発音理解と、頻出語の確認がカギ！狙われる発音の綴りは限られる！勉強しただけ点の取れる問題だ。逆に何もしない人はいつまでもとれない！「子音」1題と「母音」が2題が通例の出題だが、2017年本試は逆に母音1題、子音2題であった。今回の出題は例年の母音2題、子音1題。「頻出語リスト」をチェルシー先生のCDを使ってひたすら音読せよ！**重要**

問1 母音/i/の問題。consider, division, kindergarten (幼稚園)は全部「イ」、④prime (主要な)だけが「アイ」の発音です。「イ」と読むか、「アイ」と読むかの区別は《頻出》。

問2 《やや難》子音/s/の問題。goose, increase, looseは「ス」、①chooseだけは「ズ」と濁る。loose/lu:s/を「カタカナ英語」で「ルーズ」と読んではいけません。cf. lose「ズ」「カタカナ語」には要注意ダ！

問3 《頻出》母音/ou/の問題。country, double, toughは「ア」、③proudは「アウ」

★1問(2点)で平均付近で9, 504番も差がつく！



B アクセント問題

ここで差がつく！対策を怠るな！！過去問の再出題(お色直し)多し！

今回出題された16個の単語中、10語が「対策本」のリストに載っている単語であった。**10/16=予**

想的中央率63%！ やはり出る単語は決まっている！
そのうち5語が★印のついた頻出重要語。基本的ルールの理解と頻出語の確認がカギ！「頻出語リスト」をチェルシー先生のCDを使ってひたすら音読せよ！これだけでずいぶん得点率が違う！英語の成績と最も関連の薄い問題。全国的に準備をしていないのが原因。

問1 deserve (価値がある), guitar, requireは全て第2音節が強い。③productだけは第1音節が強い。日本語読みして「ギター」と読むと間違える。主な「カタカナ語」は「頻出語リスト」で押さえておこう！

問2 《やや難》attitude, fascinate, uniformは全て第1音節が強い。③initialだけは第2音節が強い。日本語で「イニシャル」「ユニフォーム」と読むと間違える。「エイトの法則」(-ateで終わる語は2つ前が強い)からfascinateは分かる。基本ルールを知っていると応用範囲が広がる。「センター対策本」のルールを参照のこと。

問3 《やや難》historic, inactive, surrenderは全て第2音節が強い。①alphabetだけが第1音節が強い。「イクイクルール」(-ic, -icalは1つ前が強い)からhistoricは分かる。「子チビ母チビの法則」(-tiveの前が子音の場合はその前が強い)からinactiveは分かる。「アルファベット」と日本語読みすると間違える。

問4 《やや難》ambiguous (あいまいな), experience (経験), occasional (時折の)はすべてが第2音節が強い。②education (教育)だけが第3音節が強い。4音節語は当然難しくなる。

★《対策》ここは集中的に追い込む事で一番伸びる分野。何もしない人は得点できない！成績上位者もかなり落とす。「当たり前」のことをバカになってちゃんとやる(ABC)が重要！loose, double, tough, guitar, initial, uniform, alphabet, は「カタカナ語」の出題。注意せよ！**重要** (近年は減少傾向だが…)

●センター過去問から今回は次の11語が出題になっている！: consider(1993本) choose(1997本) increase(2011本) loose(2014本) country(1993本) double(2008本) tough(2007本、2014本) fascinating/fascinate(2004本、2015追) initial(2016追) historical/historic(1993追、2013本) experience(1998本、2017追) 過去問の出題語リストをあたっておくのが参考になる。**重要な対策**

第2問

知らないモノはできない！割り切ってスピーディーに！
～確実にして引き出しに入れた「量」がモノを言う！最後の最後まで知識を増やす努力を！

A **文法・語法問題** 第2問題Aの出来が総合得点の「バロメーター」となっている。近年は語彙・語法の出題への移行傾向があったが、文法問題へと回帰しつつある。演習量がモノを言う世界。①イディオム ②動詞の語法 ③単語問題(類義語を含む) ④時制 ⑤代名詞 が頻出分野。『ヴィンテージ』を繰り返せ！「きりはらの森」(http://kiriharanomori.jp/)で八幡の『TREND17』のアプリをダウンロードして(無料)、1990～2016年の本試・追試をクイズ感覚で仕上げろ！！演習した数がきわめて重要。**重要**

問1 《頻出》使役動詞で後ろにtoを取るのgetだけ。「私に禁煙させる」have/let/makeは後ろが原形。

問2 「ちょっとけがをただけだった」be injured(ケガをさせられる→ケガをする)の受け身に注意。

問3 「苦勞する」でhave trouble/difficulty V-ingという熟語の問題。「仕事を見つけるのに苦勞した」

問4 《難・頻出》「彼女の本のほとんど」という意味。①のalmost(ほとんど)の日本語につられないことalmostは副詞であり後ろに名詞は続かない。正解はmost of～(～の大半)

問5 「病気のために仕事復帰ができなかった」make it impossible for 人 to V itはto以下を指す形式目的語。for 人が意味上の主語。

問6 《頻出》「of+名詞」で=形容詞の働き。of interest = interesting(興味深い) cf. with+名詞=副詞

問7 「～という考え」同格のthat 「より高額税金が必要かもしれないという考え」という意味。

問8 「何か別の(else)ことを研究中に偶然(by accident)発見した」の意味。

問9 《難》「人々の健康はそれがかつてそうであったよりも最近はるかによくなっている」の意味。比較級を強調するときにはa lot/much/far used to be(かつてそうであった)が続く。be used to～は「～に慣れる」で混同しやすい。両者をきちんと区別して覚える。

問10 「彼の最新小説」(latest novel)「以前に書いたものよりも」(before) latelyは「最近」という副詞(=recently)だから名詞を修飾することはできない。



B **語句整序問題** **まず英文の意味を類推せよ！+文法・語法 差がつく問題！**
いいか、語整序はまくれで合うことは絶対ないのだ！ (注)6×5×4×3×2=720通り

例年は最低1問は難しいものが入ることも知っておく。今回は問2と問3が難しい。あまり深入りして時間をロスしないように。1問1分で！「8つのセット」と「熟読」がカギを握る。苦手な人はひたすら問題数をこなして慣れよ。考え方を記す。100題ぐらい練習するとコツがつかめてくる。

【鉄則】 **まずはどんな意味になるかをチェック** → **つなげる** → **検算** これでOK！**重要**

<ヒントは下線の前後> (8つのセット+熟語)

問1 「彼は嘘を言っているように思えた」という意味が分かるか？ itはthat以下を指す形式主語 occur to 人「(考えが)人に浮かぶ」 **it occurred to me that he**

問2 《やや難》「そんなわけで、彼は援助を両親に頼ろうとし始めた」という意味が分かるかどうか。depend on 人 for 物「物を人に頼る」という熟語。 **to depend on your parents for**

問3 《難》「どんな問題でも対処することができる」と確信している」という意味が分かるかどうか。deal with～(～に対処する) whatever+名詞(どんな～) **he can deal with whatever problems**

C **応答文完成問題** ※「意味の流れ」を考えるのが一番のカギ！あり得ないものも消去

問1 「事故現場はあまりにもひどかったので、私は目をそむけた」という意味が分かるかどうか？がカギ。horrible(ひどい、恐ろしい) so...that～(あまりにも…なので～)

問2 《超難》「イルカはお互い同士情報を伝え合うことができる」communicate information to 人(情報を人に伝える)だからその「人」の部分にeach other(お互い)が入った。to each otherこれは難しい。

問3 「その技術を習得する(to acquire the skills)には彼は長い時間がかかった(it took him a long time)」という意味が分かれば簡単。「take+人+時間」for a long timeは副詞なのでここでは使えない。

第3問

理詰めで読もう！語彙力・速読力が重要

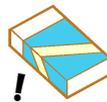
A **会話文問題** 「直後(または直前)のセリフに注目すればすぐ分かる」でしたね。文脈を逆算せよ！

この種の会話文問題には、①文脈型、②「決まり文句」型、③文法型 の3つがある。今回は全て「文脈型」。意味がきちんと取れないと外してしまう問題。前後をしっかりと読め！口語表現も覚えよう。

問1 「町に来てまだ数日しかたっていないので、まだよくこら辺の道がわからないんだ」→ **27**



→「私も1年前にここに引っ越してきて、全部がどこにあるのかはまだ分からない」と言っているの
で、**27**では私も同じだという内容が入ると思われる。②「君の気持ちはよく分かるよ」が正解。
問2 「あ、乗り遅れちゃった」→「全然問題ないよ。**28**」当然 **28**にはバスを逃しても全く大丈夫な
内容が来るはず。②「10分したら別のバスが来るから」が正解



B 不要文指摘問題 「テーマ」を考えると、「仲間外れ」が見えてくる！

★目の付け所は「文脈」「つなぎ語」「指示語」の3つ

●《正解への迫り方》 第1文または第2文で「テーマ」が示される。選択肢の①～④をざっと見てみる。明らか
にテーマに外れたものがあればそれが正解。これで分かれば次へ進む。分からなければ最初から英文を読
む。「テーマ」の仲間ハズレを見つけるのが目標。「指示語」がある場合は指す内容を押さえて！「仲間ハズ
レ」が見つかったら、それを外してみても前後がうまくつながるかどうかが「検算」も忘れない。重要

問1 「天然ダイヤと工業ダイヤの用途」がテーマ。①「残り30%は工業用」→②「ダイヤモンドは
工業利用価値が高い」→④「工業ダイヤは合成品で天然ダイヤより安い」で全てダイヤの用途の話。③
だけが「ダイヤの重さ」と、工業用途に関係ない話。

問2 「百貨店の売り上げが低迷している要因」がテーマ。①「テレビ通販との競争が低迷の原因」→②「イ
ンターネットショッピングも同様」→③「両者は家を出ることなく価格、スタイル、色を比べることが可能」
は全て、百貨店の競争相手とその特徴について述べている。④だけが「現金ではなくクレジットカードの使
用が増加」と支払い方法の話であり、百貨店の低迷と無関係。

問3 「著作権」がテーマ。①「国際著作権は未成立」→②「期限は国によって異なる」→④「米国では著
作権は70年保護」はいずれも著作権の説明。③だけが「基本的人権」の説明で「著作権」とは無関係。

C 意見要約問題 ※問題文の日本語の説明が大きなヒントに！

注目すべきは**最初と最後** 間に**根拠**が示される **言い換えの選択肢**を探せ！

⊕ 問題文の日本語で書かれた説明(「大規模公開オンライン講座」をテーマとして、ある大学で行われた学
生による話し合い)は、これから読む文章の大きなヒントになるので必ず読むこと！そして発言の**最初と最後**
をチェックするのだ。<主論文→支持文→まとめの文>という段落内構成を確認せよ！重要

32 You don't have to waste time traveling to a classroom/ They're available anytime of day, so you can fit
them into your schedule instead of planning your schedule around them/ Plus, you can take the courses at your
own pace. (教室に行かなくてもよい/いつでも利用できるから好きな時に予定に組み込むことが可能
/自分のペースでできる)とオンライン講座の便利さを言っているので、③「コースの便利さが重要」が正解。

33 《難》It seems to me that face-to-face discussion with students and the instructor in a real classroom is of
great benefit./ It's possible to immediately clarify points you don't understand, and the give-and-take is beneficial
to grasping the main points of the lesson. (生徒・教師の対面議論が役立つ/理解できないことをすぐに明
確にすることができるし、授業のポイントを把握するのに相互の意見交換が役立つ)から、対面授業が
有効だと言っている。③「教師の直接の助言が即座の問題解決に有効」が正解。

34 《難》Emi: Even better, the instructors for many of the classes are top-class experts in their fields. (講
師が一流) ⇔ Ken: Even if the instructor isn't a top authority, you get something important from personal
contact with the lecturer. (一流でなくても個人的に関わることで重要なものを得られる) / I think that
shows a lack of involvement that can easily occur when you're just sitting in front of your computer. (コン
ピューターの前に座っているだけでは授業への関わりが不足する) 二人が**不一致**なのは一流の講師をめ
ぐって、それが重要とするエミと、それよりももっと大事なことがあるとするケンの意見である。それ
を述べたのが、③「一流の教師の下で勉強する重要性」。★複数の人物の発言の共通点・不一致点を聞
くのが最近の傾向。重要 今年のセンター試験は6人で出題。

第4問

「情報検索能力」を試す読解問題 8分-5分で
ビジュアル問題頻出表現は確認したか？これを知らないで英文が読めない！

A 英文情報とグラフ情報の対照 情報資料問題 この問題苦手な人多し！原因は「語彙」にアリ！

問1 第4段落に、the US had the highest percentage of smartphone ownership as well as Internet use, followed by
Europe. (スマートフォンの所有率が最も高いのが「米国」次が「ヨーロッパ」)からAが「米国」、Bが「ヨ
ロッパ」と決まる。Although it has the third highest rate of smartphone usage, the Middle East has the highest
percentage of social network participation of all regions. (ソーシャルネットワーク参加が最も高いのが「中東」)
からCが「中東」。the figure of social networking in Africa is four times that of actual smartphone ownership (「ア
フリカ」はスマートフォンの所有率の4倍がソーシャルネットワーク)からDが「アフリカ」と決まる。④が正解。

★このようにグラフ項目決定のヒントが出てくるのは「中盤以降」だ！それを予測しながら読む。重要

問2 in the two years from 2013 to 2015, there was a noticeable rise in smartphone ownership and Internet
use in the developing countries (スマートフォン所有率とインターネット利用は発展途上国で顕著に増加)
とあるので、①「発展途上国で変化が顕著であった」が正解。キーワードは2013 and 2015。

問3 《難》スマートフォン所有とインターネット利用が発展途上国で伸びた/ソーシャルネットワー
ク参加媒体が地域によって差異が見られる/年齢によって差異/格差がアジア太平洋地域に顕著 これ
らを総合して表しているのは③「さまざまな地域におけるデジタルコミュニケーションの実情」

問4 最終文に You may wonder why this difference emerges, and there are some potential explanations. (なぜこ
のような違いが生じたか、それには説明が可能である)とあり、「この違い」とは、前文の The greatest difference
is in the Asian-Pacific region, which has some of the most Internet-connected nations in the world and some of the
least-connected.を指す。ならばこの段落の後にはなぜこのような差が生じたのか、が書かれるはず。③が正
解。このように、ヒントは**最終段落の最終文**にある。段落の最後をしっかりと読むことが、ポイントになる。

重要

B 先読みして見出し、記号を上手に活用して必要な情報検索を！全部を読むのではない！ 直接資料問題

問1 Open to all amateur photographers regardless of age, with any type of camera, this competition provides an
opportunity for every one to display their best works and enjoy the works of others. (年齢に関係なく自分の作品
を出展できる。それを述べた)②「あらゆる年齢層の写真」正解。他がなぜ×かは各自で確認せよ！

問2 街のお祭り写真はAの Local daily life and community activities に当てはまる。表よりこれは最大
50×100cmまでとあるので、この基準に収まるサイズ②「45×90cm」が正解。

問3 Submissions may be made by mail or delivery in person to the following address/ We cannot accept
photographs submitted by e-mail (写真の提出は郵送か直接持参)とあるので④の「オンラインで提出可」
は誤り(×)と分かる。①は Each applicant may choose a maximum of two categories of the four and may
submit a maximum of three photos for each category (1人2分野まで、各分野3枚が限度)とあるので2
分野、6枚出せる→②と①は正しい。A \$20 fee is required for each photograph to cover handling (1枚の
写真の手数料は20ドル)だから3枚で60ドル→③は正しい。面倒だが、こうやって一つ一つ吟味す
るしかないのだ。



第5問

物語文読解 2016年度より復活 ★設問を先に読むのは常識

～正解は本文の言い換え→「言い換え」を探す = 「同一内容異表現の法則」重要

【鉄則】 設問のキーワード ⇒ 本文中に探す(同一or言い換え) ⇒ その近辺に答のヒント

■普通の長文問題と同じ。本文中から根拠を探して、その「言い換え」を選ぶべし！下線部分がヒントに。

問1 キーワードは"dropped out of university". I tried to make myself study, but I just wasn't interested in most
of my subjects./ The only one I really got into was called 'Humanity in the Light of History and Religion'/ But the rest
of the classes didn't do anything for me.とあるので、④「1科目を除いて授業に興味を持てなかった」が正解。

問2 That job he stayed with because he could work alone and read when there were no deliveries to be made.
(その仕事を続けられたのは、一人で働け、配達がないときには本を読むことができたから)彼は②「人と
交わるよりも一人で読書をするほうが好きだった」★下線部意味推測は2017年復活問題。

問3 キーワードは"first received a book" "Boy, you should have seen him light up! From that day on he
began telling me what he enjoyed reading and I tried to find something along those lines. (どのくらい彼の顔
が輝いたか！その日から読んだ物で楽しかったことを話し始めた)とあるので、彼は本を喜んだことが
分かる。②「喜んだ」が正解。

問4 《難》キーワードは "boss/ a box of books". He kept his book deliveries as quiet as he could because that

wasn't part of his job. But somehow people found out about it. Occasionally his coworkers would bring in a box of books./ One day he found a box of books in front of his locker at work. It was his boss who put those there, although he never said anything. 同僚も上司もチャールズの活動を支援したかったのだ。③「密かに助けたかった」が正解。問5《難》キーワードは "over 30 years later". People around the neighborhood say you could use a van to collect your books. I happen to have an old one that I don't need anymore./ You may not remember, but once when I finished a book, you said, 'Pass it along.' Well, that's what I'd like to do with that van. Thank you, Mr. Sinclair 30年前に助けてもらったお返しをしにバンを提供に来たのだ。①「彼がしてくれたことに感謝したかった」が正解。

第6問

評論文問題 「原文典拠の法則」 ★読みながら、解きながら
本文の該当箇所を見つけるために語彙力が必要！ここに20分は残せ！「見た目は違えど中身は同じ！」

第6問題は「原文典拠の法則」にしたがって、本文中に「…だから○」「…だから×」と確証を求め必ずその痕跡を残すこと！何となくヤマカンで解答するから間違える。次に示す各段落の下線部分が解答の根拠となる。その言い換えが正解選択肢となることに注意。「同一内容異表現」のものが正解となる。「読みながら解きながら」が鉄則。

問1 《難》 Educational histories point out that through the centuries, educational systems have undergone several major reforms to adjust to the needs of society. (時代と共に大きく変わってきた) 産業革命時代の技能→20世紀中盤の技能→大学院の学位にまで拡大と変化。これに適合するのは①「新しい仕事上の技術を身に付けることを狙いとしてきた」

問2 In other words, new workers are now entering a system for which higher formal education — university education — is no longer adequate. (大学教育では不十分なシステム) とあるので①「労働者は何らかの技術が不足している」が正解。これはなんとなく分かるだろう。★下線部意味推測は2017年復活問題。

問3 universities need to teach their students how to study and how to think. It is these skills that will enable them to continue learning over a long time by enabling creativity and promoting problem-solving methodology/ Several studies suggest that universities, governments and companies will also need to make lifelong learning accessible to everyone 共に「生涯学習」の必要性を主張している。③「全ての労働者に生涯学習を提供する」が正解。

問4 《難》 If lifelong learning is to be successful, it must be flexible. That is, it is not possible for most employees in mid-career to step away from their jobs — and income — to focus entirely on gaining some new skill. (柔軟性が必要、つまり収入なしに新しい技術の習得に専念するなどとは不可能である) とあるので、必要なのはお金。それを述べた①「一定の収入」が正解。②④は記述なし。

問5 時代の必要に応じて教育改革が行われてきた。→労働技能が刷新されるにつれ教育が大学四年間では間に合わない→生涯学習の必要性 と展開している。テーマとしては②「終わりなき教育」が正解。

問6 《やや難》 各段落の第一文が大きなヒントになる。「一つの段落で言いたいことは一つだけ」の鉄則

●各段落の要旨は次の通り。ほぼ第一文 (or 第二文) で明らか。重要

(1)	教育の歴史における大きな変革	⇒ここは事前に読んでおくこと
(2)	不十分な現代の教育	← university education is no longer adequate
(3)	政府の関与	← government should play a major role
(4)	必要とされる大学教育	← universities need to teach how to study and how to think
(5)	訓練を受けることを可能にすること	← need to make lifelong learning accessible to everyone
(6)	柔軟性と少ない費用	⇒ここは事前に読んでおくこと

★1問(6点)で平均付近で28, 621番も差がつく!

読めないものは聞こえない!

《リスニング試験》 ★今年のセンター試験リスニング平均点：28.11点 **やばっ**

第1問

短い会話を聞き取る問題《基本》 6問 配点12点

※今年度本番の読みの速さ 160wpm

キーワード は4種類! 設問ごとにあらかじめ把握を★基本問題!

★まずはここで満点を取れるように!

- 1 数字** →数値・計算を問う
- 2 場所・位置関係** →位置・経路を問う
- 3 話題の中心語句** →情報・内容を問う
- 4 イラストの差** →絵の微妙な違い

※イラスト&設問&選択肢の先読みは常識 質問文の疑問詞に注意!

- ◆1回目 <キーワード>をキャッチ
 - ◆2回目 <キーワード→会話全体の流れ>を再確認
- ※キーワードの周辺情報をチェックして足し算 ⑤選択肢が数字の時には「計算」を予想せよ!

問6《難》否定疑問文の意味を取り違えない。「サンダルはだめですか?」—「はい」(No, sir)

第2問 短い会話の流れを考える問題《難》

7問 配点14点
145wpm

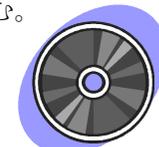
キーワードよりも話の流れを素早くつかむのがポイント A-B-A **ここがポイント**

=《話者の意図》を推測

- ◆1回目 <最後のセリフ>をキャッチ
 - ◆2回目 会話全体の構図&<1つ前の自分のセリフ>を正確にキャッチ
- 自分が返事をするとしたら…?と考える
 ①平叙文(ほとんどコレ) ②Yes-No疑問文 ③Wh-疑問文 — どれに続くか?をヒントに
 ●最も自然な流れになる選択肢を素直に選ぶ

※第2問は全てが実生活場面を意識した内容で会話特有の口語表現を含む。

今回は問13が、《難》単語 temporary (一時的な) の意味が決め手。



第3問 A やや長めの会話を聞き取る問題

3問 配点6点
155wpm

すべては【第1問】+【第2問】の発展バージョン 「5W1H」が基本!

- 場面状況 {
- ◆1回目 <キーワード+その周辺>と<最後のセリフ>をキャッチ (第1問) (第2問)
 - ◆2回目 <全体の流れ>を再確認 類推力と予測力がカギ
- 話し手の次の行動を予測

※選択肢を正確に素早く把握

細部の確認 ⇒ 正解へ

Ⓣ正解の選択肢は音声で読まれた語句・表現を使わずに、「言い換え」となっていたり、本文を要約するような文に変えられていることが多い。特に後半の内容に注意。

問15《難》最後のセリフがきちんと聞き取れたかどうか? 「栄養バランスのとれた食事」「運動」「熱すぎないお風呂で入浴」

B 長めの会話・チラシ(ポスター)問題 《難》 3問 配点6点

153wpm

※設問の日本語の情報も見逃さない! Ⓣ必ずしも解答の順序は会話の順とは限らないことに注意。

<3問同時進行> 音声情報+文字情報を組み合わせて思考

※余計な情報あり一解答に必要なキーワードだけを拾う(リスニングスタミナ必要)・・・足し算問題の可能性

鉄則 場面説明と設問・選択肢を先読み → キーワード・表のキャッチ → イラストの中にメモ・線・印を随時書き込む(何を聞き取ればよいのか?) ⇒ **メモが重要!**

時間軸・空間軸・データ比較を追いながら情報整理

★1回目 — キーワード(数・名詞)を確実に拾う

★2回目 — 周辺情報を押さえる キーワードどうし

※聞こえた音につられて勝手な推測はダメ

※「あとさき」「位置関係」「比較表現」「数値」「差」に集中 ※焦らないことが重要

新傾向

問19《難》広告の下にある Extra charge for the book (本代は別にかかります)を見落とさない。

第4問 A 長文を聴き取る問題 《最も難》 3問 配点6点

138wpm

※かつてはこれが第4問B

見た目ば「一皿料理」でも本当は「おせちのお重」 = 「団子三兄弟だ!



※部分把握問題をタテに3つつなげただけ。本文の対応箇所さえきちんと聞ければOK!

「講義」&「講演」タイプ 語彙・表現のレベルは高い 「流れ」よりも「部分」

日本語の指示文が流れている間に 3つの設問をあらかじめ把握

「何を聞き取ればよいのか?」を把握

◆1回目…部分聞き取り 重要ポイントをメモ

◆2回目…聞き漏らしのチェック

●冒頭部分から → 問20

●真ん中部分から → 問21

●最終部分から → 問22

問20から1問ずつ順番に

「流れ」よりも「部分」に集中

※解答情報は順に現れる

★耳で試される読解問題だ! 耳の「体力」を! (リスニングスタミナ)

<筆記>同様、正解は本文の巧みな「言い換え」

●「言い換えられた表現」を見抜く! 2度目の放送を活用すべし!

※放送された英文が100%分からなくても、聞き取れて理解できた部分から不明の部分の内容を推測

今回は問22が《難》 ※「内容真偽問題」は一つ一つ吟味しないとイケないので、面倒くさい。もう一度よくスクリプトを読んでみる。読んで分からないものが聞こえるわけがない!

B 3人の討論を聴き取る問題 《最も難》 3問 配点6点

136wpm

《新傾向問題》 ※「内容語」を中心に聞き取れ! 耳で試される読解問題

<設問>と<選択肢>を先読み ⇒ 何を聞けばいいの? どういう言われ方をするのか?
内容の推測 状況の把握 細部の正確な聞き取り
→話し手は何を言いたいのか?

「主張内容」と「賛否」がカギ—誰が誰の主張に対してどういう点で賛成/反対しているのか?

聞き取った情報の要点を表(メモ)にまとめながら聴くのが有効

新傾向

注意 相互の意見の共通点・相違点を把握する力 話し合いの展開・結論を捉える力重視!

★最近では上記のような出題なのだが、前回・今回の全統の問題はその傾向を無視して、以前の出題形式。

今回は問24、問25が《難》 もう一度スクリプトをじっくり読んでみて分かるかどうか? 読んで分からないものが聞こえるわけがない!

《勉強の指針》

ではどのような勉強をすればよいか?



重要

◎単語力をつける = リスニングの基本! ※知らない単語は聞こえない (日本語の指示文が流れている時に)

◎リスニング練習方法の基本方針 「待ち受け」…質問文と選択肢を先読みできる

◎あとは「慣れ」だけ かどうか「カギ」

スクリプトを見ないで解く → スクリプトを見ながら解く → スクリプトを見ないで解く

「読めないものは聞こえない!」 (英語の音・リズムに慣れる)=練習あるのみ

注意 リスニングでは、最後に全ての解答をまとめて転記する時間はないので、各設問ごとに解答を記入する。マークミスやマーク漏れがないかどうか確実にチェックすること。選択肢に○△×の印を付けながら解いていくとよい。ペースが短くなる傾向あり。

★ Kei-Net (<http://www.Keinet.ne.jp/onsei.html>) で音声を聞くことができる(要登録、無料)。リスニングの弱い人はスクリプトを読んでみて復習をしてから、もう一度音声を聞いてみるとよい。「読んで分からないものは聞こえない!」とにかく音声に慣れるためには毎日少しずつでも聞くしかない。